

第二回 河北町立小中学校整備委員会

日時：令和 7 年 3 月 2 8 日（金）

午後 3 時 3 0 分～

場所：河北町役場 3 階 3 0 1 会議室

次 第

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 協 議

（１）小中連携と一貫教育について

（２）建設地の検討について

（３）その他

5 その他

6 閉 会

河北町立小中学校整備委員会 委員名簿

No.	氏 名	委員区分	備 考
1	真木 吉雄	学識経験者	
2	岡田 桂司	地区住民代表	区長会副会長(西里支部長)
3	佐藤 眞潮	地区住民代表	区長会長(溝延支部長)
4	太田 勝志	地区住民代表	区長会副会長(谷地副支部長)
5	布川 雄二	地区住民代表	区長会副会長(谷地支部長)
6	岡崎 喜代高	地区住民代表	区長会 (谷地西部地区)
7	中野 劦	地区住民代表	区長会副会長(北谷地支部長)
8	須藤 里佳	小中学校長	校長会長 (西里小学校長)
9	鈴木 正直	小中学校長	校長会副会長 (河北中学校長)
10	岡田 良彦	保護者代表	西里地区
11	鈴木 幸二	保護者代表	溝延地区
12	岸 大地	保護者代表	谷地中部地区
13	佐藤 衛	保護者代表	谷地南部地区
14	齋藤 耕宏	保護者代表	谷地西部地区
15	縄 源太	保護者代表	北谷地地区
16	安達 いさ子	保育施設設置者代表	河北幼稚園園長
17	鴨田 望	学童クラブ指導者代表	さくらクラブ施設長

事務局

	氏 名		備 考
	板坂 憲助	事務局	教育長
	宇野 勝	事務局	学校教育課長
	吉田 仁志	事務局	学校教育課 教育主幹
	鈴木 玄輝	事務局	学校教育課 指導主事
	後藤 理子	事務局	学校教育課 教育振興係長
	阿部 裕介	事務局	学校教育課 教育振興係総括主任



小中連携教育と 小中一貫教育

1



小中連携教育と小中一貫教育

小中連携教育

小・中が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

小中一貫教育

小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子供像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育

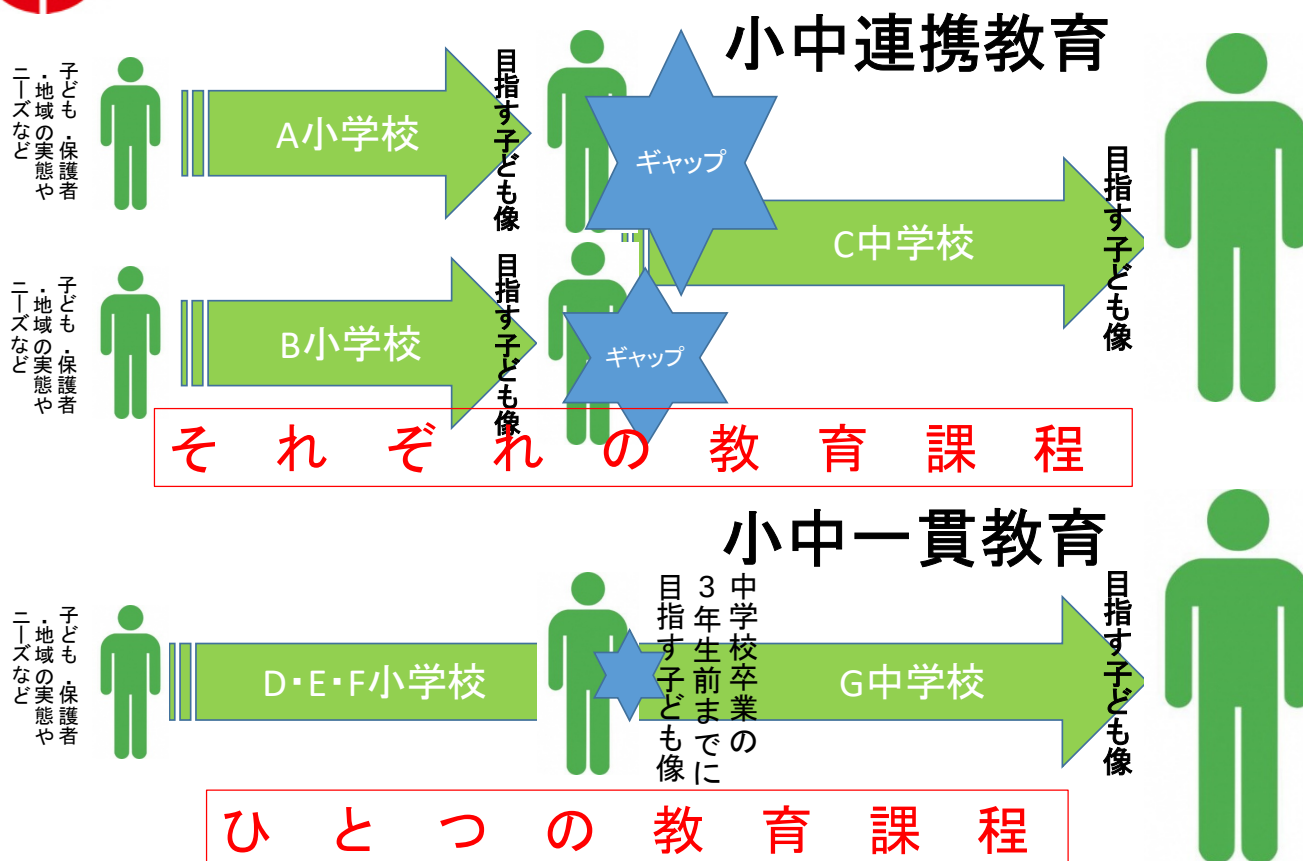
文部科学省初等中等教育局 平成26年5月1日実施「小中一貫教育等についての実態調査」

※小中一貫教育の基本形として、一人の校長の下で一つの教職員集団が一貫した教育課程を編成・実施する9年制の学校で教育を行う形態（義務教育学校）と、組織上独立した小学校及び中学校が義務教育学校に準じる形で一貫した教育を施す形態（小中一貫型小・中学校）の2つあります。どちらにも施設一体型や施設隣接型、施設分散型があります。

2



小中連携教育と小中一貫教育



3

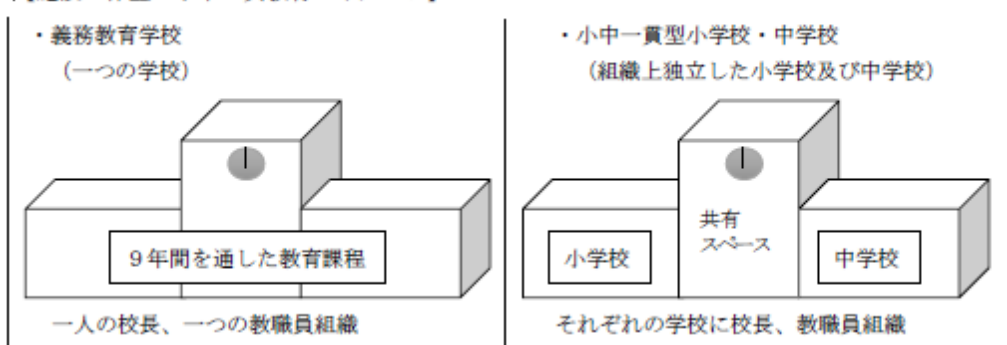


小中一貫教育の設置形態

設置形態

小中一貫型小学校・中学校とします。経営方針は、小中一貫教育を柱とし、町の教育振興計画に反映します。9年間を見通した教育課程を編成し、系統的な教育を実施します。小中一貫教育の設置形態には、義務教育学校と小中一貫型小学校・中学校があります（参考資料）。「学校整備委員会」で、本町の実態に即した設置形態を決定していきます。

【施設一体型の小中一貫教育のイメージ】



4



小中一貫教育について

小中一貫教育の基本形

＜義務教育学校＞ 県内事例：明倫学園 萩野学園 戸沢学園
一人の校長の下で一つの教職員集団が一貫した教育課程を
編成・実施する9年制の学校で教育を行う形態

義務教育学校では、原則として小学校と中学校の両方の教員免許が必要です。ただし、どちらか一方の免許しか持たない場合でも、当面の間はそれぞれ義務教育学校の前期課程（小学校相当）または後期課程（中学校相当）の教諭や講師として勤務することができます。

＜小中一貫型小学校・中学校＞ 県内事例：西川町
組織上独立した小学校及び中学校が義務教育学校に準じる
形で一貫した教育を施す形態

小中一貫型小学校・中学校で併任については、教職員が小学校と中学校の両方で授業を担当することが多く、負担が増えることがあります。

※ どちらの設置形態にも**施設一体型**や施設隣接型、施設分散型があります。

5



小中一貫教育について＜メリット＞

- 1 教育の一貫性：9年間の一貫したカリキュラムにより、系統的な学習に取り組むことができ、児童・生徒が段階的に学びを深めることができます。また、学習習慣の定着、生活リズムの改善、児童生徒の規範意識の醸成に期待できます。
- 2 教育環境の向上：統合により、より充実した教育設備や施設が整備され、子どもたちにとってより良い学習環境が提供されます。学校間の格差の解消できます。
- 3 教育資源の集中：教員や教材などの教育資源を集中させることで、質の高い教育が提供されやすくなります。関係機関（心理・福祉）等との連携強化も期待できます。
- 4 社会性の向上：異なる年齢の児童・生徒が一定規模の集団で同じ校舎で学ぶことで、異校種、異学年の児童生徒の交流の推進され、社会性や協調性が育まれます。

6



小中一貫教育について＜メリット＞

- 5 地域コミュニティの強化：学校が地域の中心となり、地域コミュニティとの連携が強化されることで、地域全体で児童生徒たちを支える体制、子どもが地域と関われる機会を確保することができます。
- 6 学校規模の維持：適正な学校規模を維持することで、教職員が確保され学校運営が安定します。特別な支援を要する児童生徒へのきめ細やかな指導の充実や教員の指導方法の改善意欲を高め教員の教科指導力の向上に期待できます。
- 7 施設の効率的利用：統合により、学校施設の利用が効率化され、維持管理費用の削減が期待できます。



7



小中一貫教育について＜デメリットとその対策＞

- 1 通学距離の増加：統合により、通学距離が長くなる児童・生徒が出てくる可能性があります。
→ スクールバスを運用し、安全・安心な登下校を目指します。
- 2 地域コミュニティの衰退：地元の小学校が閉校することで、地域コミュニティの結びつきが弱まる可能性があります。
→ コミュニティー・スクールの持ち方を検討し、引き続き地域とともにある学校を目指します。
- 3 統合における環境の変化への対応：新しい環境に適應するのが難しい児童・生徒が出てくる可能性があります。
→ 計画的な学校間交流や教職員の配置等を行い、児童の負担を軽減目指します。
- 4 施設の改修費用：統合に伴い、新しい施設の建設や既存施設の改修が必要となり、初期費用がかかることがあります。
→ 各種補助金の活用を検討します。学校施設の活用についても、地域の方と、十分な話し合いを持ち利活用を検討します。

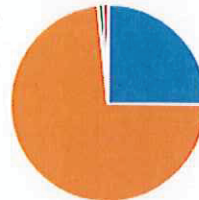
河北町立小学校の整備に向けた基本方針（素案）に関するご意見等について【幼稚園・こども園】

123 応答

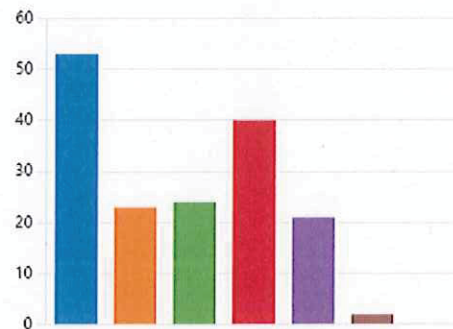
1. お名前を教えてください。 例：紅花 花子

123
応答

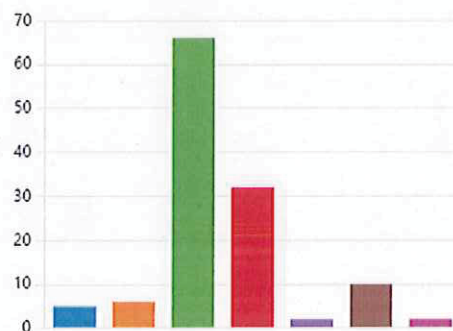
2. 回答している方はどなたですか。



3. お子さんの学年を教えてください。

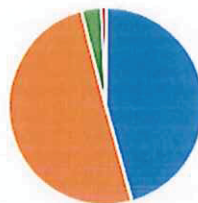


4. お住いの学区を教えてください



5. 基本方針（素案）についてあなたの考えをお聞かせください。

● 賛成である。	56
● どちらかといえば賛成である。	62
● どちらかといえば反対である。	4
● 反対である。	1



6. 「賛成」を選んだ理由をお聞かせください。

56

応答

19回答者 (37%) この質問に 人数回答しました。



※回答の中で多くでてきた単語、キーワードをイメージで示したのになります。

7. 「どちらかといえば賛成」を選んだ理由をお聞かせください。

62

応答

18回答者 (32%) この質問に 統合回答しました。



※回答の中で多くでてきた単語、キーワードをイメージで示したのになります。

8. 「どちらかといえば反対」を選んだ理由をお聞かせください。

4
応答

2回答者 (67%) この質問に 子ども回答しました。

小学校時期
逃げ場 2キロ 担任 子ども 溝延小学校
いじめ 人数

※回答の中で多くでてきた単語、キーワードをイメージで示したのになります。

9. 「反対」を選んだ理由をお聞かせください。

1
応答

1回答者 (100%) この質問に 学童期回答しました。

不登校 差 学童期 思春期 賛成
いじめ 保護者 9年間 友達関係

※回答の中で多くでてきた単語、キーワードをイメージで示したのになります。

10. その他、ご意見・要望等ありましたらお書きください。

39
応答

9回答者 (26%) この質問に 統合回答しました。

子供たち トラブル
先生 場所 中部小
生徒 児童 課題 舎 統合 町 対応 話 地区
通学 校舎 小学生 統合後
学童 廃校

※回答の中で多くでてきた単語、キーワードをイメージで示したのになります。

補助金以外の学校統合事業に充当可能と思われる財源について

【地方債】：地方公共団体が一般会計年度を超えて行う借入れ

○学校教育施設等整備事業債

対象事業：義務教育諸学校の校舎、屋内運動場、水泳プール、給食施設等の新增改築事業

充当率：75～90% 交付税措置率：7.5～60%

※事業内容によっては充当率 75% 交付税措置なし

○公共施設等適正管理推進事業

対象事業：公共施設等における集約化・複合化事業

充当率：90% 交付税措置率：45%

河北町小中学校整備の基本コンセプト（素案）

1. 河北町の小学校・中学校9年間の学びを一つにつなぐ学校づくり

- 学校・教員間で、小・中学校9年間で目指す子どもの姿を共有し、つながりのある学習指導・生徒指導の実現を図る。
- 確かな学力を育成し、予測困難な未来を生き抜くために、幼小中高の連携を図る。
- 多様な学習活動の実践（整備方針に示せるよう、具体的に検討予定）
 - ・英語教育の推進　・幼小中高の連携

2. 子供と教職員がいきいきと活動・交流できる、ゆとりある学び・育ちの場

- 学びあい、高めあう学習を推進し、一人一人の良さを引き出しながら、子ども同士のつながりを広げ、深めていくことで社会性を育む。
- 多様な学習活動の実践（整備方針に示せるよう、具体的に検討予定）
 - ・ICTの利活用

3. 一人一人の発達段階や特性に応じ、様々な学習の場・居場所を選べる環境

- 一人一人の資質・能力を伸ばし、「生きる力」を育むために、少人数指導、習熟度別指導など多様な教育活動を実践すると同時に、教員間で学びあう機会を確保し、教育の質の向上を図る。
- 一人一人が伸び伸びと自己実現ができ、安全安心な学校生活が送れるよう、幼小中高の連携を図る。

4. 学校と地域の歴史・文化を継承し、ふるさと愛を育む学校

- ふるさと学習を通して、地域と学校のつながりを深める。
- 多様な学習活動の実践（整備方針に示せるよう、具体的に検討予定）
 - ・地域に根差したキャリア教育　・自然を生かした環境教育

5. 安全安心で災害に強く、誰もが集う学校

- 防災機能の強化を図り、避難所や地域の防災拠点として活用できる施設を整備する。
- 部活動の地域移行・地域交流の場として、スポーツ・文化活動や地域行事の利活用の機能を備える。
- 安全安心でおいしい給食が提供できるようにする。
- 多様な学習活動の実践（整備方針に示せるよう、具体的に検討予定）
 - ・体力向上の取り組み

※「■」の項目は、下記参考文献の関連項目

○参考文献

- ・河北町立小学校のあり方について（答申）[令和5年12月14日]
- ・河北町立小学校の整備に向けた基本方針について

河北町立小中学校整備基本構想・基本計画 目次案

はじめに

第1章 計画策定の背景

1-1. 河北町の概要

1) 河北町が目指す教育（関連計画）

※河北町教育振興計画、河北町立小学校の整備に向けた基本方針の関係

2) 学校施設の現状

※河北町人口、児童生徒数の推移・推計、学級数の標準規模との関係、施設の概況（老朽度等を含む）、校数を維持した場合の管理費等の概況

3) 河北町ハサードマップ

1-2. これまでの検討経緯

※前項の現状に加え、今後の教育環境のあり方を検討してきた経緯、主な決定事項

1-3. 統合・整備対象施設の現状と課題

1) 計画対象校

※西里小、溝延小、谷地中部小、谷地南部小、谷地西部小、北谷地小、河北中

2) 計画対象校の現状と課題

※各校の現地調査結果を図・写真をあわせて整理

3) その他関連施設

①給食調理施設

※現状と課題を整理しつつ、整備方針まで記述

②学童クラブ

※現状と課題を整理しつつ、整備方針まで記述

1-4. 計画候補地の概要

1) 計画地の概要

2) 計画地の関係法令

第2章 計画条件

2-1. 基本構想

1) 整備方法の検討

学校運営の現状、学校機能の充実、将来の事業コストを踏まえ、一体型小中一貫教育校、義務教育学校を比較検討し、整備方法の考え方を整理する。

2) 計画地の検討

整備方法とあわせて、立地環境、アクセス、敷地の建設条件・法的条件を踏まえ、中学校や地域との連携しやすさ等、計画地選定基準を整理する。

3) 小中学校整備計画の基本コンセプトや整備方針の設定

新しい学校の教育目標や地域連携、引き継ぐべき歴史や伝統・記念物等の検討を通して、小学校の統合を含む河北町が目指す学校像を整理する。

2-2. 基本計画の検討

1) 校舎の建築計画に関する条件や目標の整理

選定した敷地内での校舎配置や動線の検討、必要諸室の整理や機能レイアウト案の検討を通して、校舎の計画条件や目標を整理する。また、構造や設備計画、防災や環境配慮の方針などを整理する。

2) 事業スケジュールの検討

配置計画の考え方、事業コストを踏まえ、開校までのスケジュールを整理する。

第3章 基本コンセプト・整備方針

3-1. 基本コンセプト

3-2. 整備方針

第4章 施設の面積と構成

3-1. 施設規模

3-2. 室・スペース面積構成

3-3. 各室・スペースの計画目標

第5章 配置計画・平面計画

4-1. 配置計画の目標

4-2. 平面計画の目標

4-3. 基本計画図案

第6章 事業コスト・事業スケジュール